

# まちの話題 あれこれ

身の回りに起きた出来事など、  
楽しい情報をお寄せください。  
役場企画財政課  
(☎ 611-2724)



迫力ある踊りを披露する  
乱姫龍の皆さん

## 熱気あふれるさんさ大輪踊り 今年も大盛況矢巾町夏まつり

恒例の矢巾町夏まつりが7月15日、矢巾  
ショッピングセンター内特設会場で開催。  
町内外から約1万5千人が来場しました。  
不來方高校吹奏楽部のミニコンサートと  
タケルンジャーショーでまつりがスタート。  
南昌太鼓や乱姫龍のYOSAKOI、  
シンガーソングライター優斗など楽しいス  
テージイベントで盛り上がりました。また、  
矢巾神輿会がみこしさしを行い、さんさ大  
輪踊りは子どもから大人までが参加して踊  
り、会場全体が熱気に包まれていました。  
最後は、音楽に合わせて花火を打ち上げ、  
来場者は夜空に流れる花火を見て、夏のひ  
と時を満喫していました。



約800人が輪になってさんさ踊りを踊りました

## 玉入れで熱戦繰り広げる児童 子ども会玉入れ選手権大会開催



決勝戦で1点差をものにし、優勝した館前チームA



玉を手に取り、かごめがけて投げる児童たち  
(矢巾1区のサンダースチーム)

7月7日、町子ども会育成会連合会  
(白澤正彦会長)は「矢巾町子ども会  
交流玉入れ選手権大会2018」を  
初開催し、33チーム約250人の町  
内児童が参加しました。  
藤沢Aチームの澤藤美里さん(矢巾  
東小6年)の選手宣誓で大会がはじま  
り、児童は試合開始の合図とともに、  
玉を手に取り、ジャンプをするなどし  
て、かごめがけて玉を投げていました。  
予選各ブロックで上位2チームが決  
勝トーナメントに進み、その結果、優  
勝したのは「館前チームA」。キャプ  
テンの星川美夕さんは「とてもうれし  
い。練習の成果が発揮できてよかった」  
と喜びを話しました。



### ロックヒルズ、フラワータワー寄贈

ロックヒルズ(株) (佐藤一社長) はフラワータワー 2 基を町に寄贈。6 月 20 日に矢幅駅西口でお披露目会を開催し、高橋町長が感謝状を贈りました。11 月ごろまでが見ごろで、冬季はイルミネーションを施す予定です。



### 花いっぱい運動で県道を華やかに

夏の花いっぱい運動が6月24日に行われ、町内の中学生、自治会など約400人が参加。参加者は県道不動盛岡線の約1.5kmの区間にサルビアとマリーゴールドの花苗約1万6千本を植え、県道を華やかに飾りました。



### 高田コミュニティセンターにAED設置

徳田地区交通安全協会高田分会(昆正男分会長)は7月12日、高田コミュニティセンターに自動体外式除細動器(AED)を寄贈。同日、AED使用講習会を開催し、万一の事態に備え、正しい使用方法を学んでいました。



協定書を持ち記念撮影(写真左から佐々木会長、高橋町長、三浦部長)

町と町建設業協議会(佐々木和久会長)、みちのくコカ・コーラボトリング株式会社(三浦高裕盛岡営業部長)は6月18日、「矢幅町地域活性化支援自動販売機の設置に係る協定」を締結しました。

協定は工事現場などに設置する自動販売機の売り上げの3%を町に寄付し、子育て支援拡充に寄与するという内容。高橋町長は「子育て環境が充実したまちを目指したい」、佐々木会長は「各現場への設置を呼び掛きたい」、三浦部長は「住民が笑顔で暮らせるまちになるよう支えたい」と話しました。

協定の対象となる自動販売機の設置目標は20台です。

子育て支援事業の充実を  
自動販売機設置協定を3者で締結



太鼓を叩いている園児

煙山保育園は6月23日、園児に豊かな心や人との結びつきを育む「地域の名人こんにちは! 民謡ってなあに?」を開催。園児は和楽器や民謡とふれあいました。

漆原栄美子さんと町民謡保存会(中野芳子会長)の会員が、郷土の唄を披露するとともに、太鼓や尺八など和楽器の演奏を園児に体験させました。このほか園児たちは保護者に、岩手の民謡『チャグチャグ馬コ』の手踊りを披露。園児は目や耳、体を使って日本の民謡にふれ、新たな世界を知りました。川村晃生くんは「太鼓を楽しく叩くことができた。民謡をまたやりたい」と感想を話しました。

地域の名人がやってきた!  
園児が民謡について学びました